

2024年3月1日

ユースの力を日本の未来に活かすために
～ 全国セミナーでの議論を踏まえて ～

一般社団法人 大学女性協会 会長 岩村道子
企画委員会 委員長 中道貞子

(一社)大学女性協会では、2018年度から「教育・ジェンダー・共生」という大きなテーマのもと、公開シンポジウムと全国セミナーを隔年で開催してきました。2022年度公開シンポジウムのサブテーマは「ユースの視点から見直そう これからの日本」、2023年度全国セミナーのサブテーマは「ユースの力を日本の未来に活かすために」とし、「ユース」をキーワードに据えました。その内容については『報告書』にまとめており、以下の URL からご覧いただけます。

<https://www.jauw.org/aboutjauw/books/archives/2023seminar.pdf>

全国セミナーでは3分科会を設定し、各分科会報告の最後に提言を入れています。それらの提言は『報告書』p.37、p.49、p.61に掲載しています。それを踏まえ、「ユースの力を日本の未来に活かし、誰もが充実した人生を送ることを目指すために」企画委員会からは以下の提言を致します。現代社会に課題は多く、他にも提言すべき内容はたくさんあると思います。ここでは、今回のセミナーで設定した3つの分科会に共通した課題を中心にまとめました。以下に述べる「提言」が大学女性協会会員だけでなく、広く皆さまの今後の取り組みの指針となることを願っています。

【提言】

～ ユースの力を日本の未来に活かし、誰もが充実した人生を送ることを目指すために ～

1. ライフイベントの色々な場面で遭遇する「壁」を分析し、乗り越えるための知恵を出し合うこと。
2. 学校教育や生涯学習における主権者教育の推進・障害者の「能力」観の育成など、色々な場面での教育のあり方を考察すること。
3. ロールモデルになること・ロールモデルを見つけること。
4. キャリア構築に必要なスキルを身につけること・周囲の環境整備の充実を図ること。